様式第３号(第９条関係)

# 会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 附属機関等の名称 | 令和８(2026)年度 第１回みよし悠学カレッジ推進会議 | | |
| 開催日時 | 令和８(2026)年９月９日（水）<br>午前１０時から午前１０時４０分まで | | |
| 開催場所 | 図書館学習交流プラザ「サンライブ」２階　多目的室 | | |
| 出席者 | 【委員】<br>篠田　雅之、菊地　敏廣、佐藤　澄子、水野　寛之<br>武川　忠男、山本　香美<br>【事務局】<br>吉田生涯学習推進課長、松浦生涯学習推進課副主幹、<br>加藤生涯学習推進課主事 | | |
| 次回開催予定日 | 令和９(2027)年２月 | | |
| 問合せ先 | みよし市教育委員会生涯学習推進課　加藤<br>電　話　0561-34-3111<br>ﾌｧｯｸｽ　0561-34-3114<br>メール　gakushu@city.aichi-miyoshi.lg.jp | | |
| 下欄に掲載するもの | ・議事録全文<br>・議事録要約 | 要約した理由 | |
| 審議経過 | 協議・報告事項<br>１　令和７(2025)年度悠学カレッジ事業報告<br>２　令和８(2026)年度悠学カレッジ事業の計画概要 | | |

会議録

| | |
|---|---|
| 典礼（松浦副主幹） | 定刻になりましたので、始めさせていただきたいと思います。<br>改めまして、おはようございます。 |
| 全員 | おはようございます。 |
| 典礼（松浦副主幹） | 本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。ただいまから令和８年度第１回みよし悠学カレッジ推進会議を開催いたします。<br>初めに礼の交換を行いたいと思います。<br>恐れ入りますがご起立ください。一同礼。御着席ください。<br>なお、本日の会議は公開とさせていただいております。傍聴の御希望の方はみえませんでしたので、御承知おきをお願いします。<br>それでは、お手元の次第に基づいて会議を進めさせていただきます。<br>初めに、生涯学習推進課長吉田が御挨拶を申し上げます。 |
| 吉田課長 | 改めまして、おはようございます。<br>今年４月から生涯学習推進課に配属になりました、課長の吉田といいます。本日はお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。<br>みよし悠学カレッジ推進会議は、みよし市生涯学習推進基本計画の基本理念であります「学びあい　ふれあい　支えあい　人と人とがつながる　生涯学習」を実現するため、大学や関係団体、受講者の代表者の方々から幅広い意見をいただくために開催させていただいているものであります。<br>近年、AI をはじめとする技術の進展により、社会や経済の仕組みが大きく変化する中、新たな知識や技術を学び直す必要性がますます高まっております。また、働き方が多様化する中で、生きがいづくりや柔軟なキャリア形成を支える学びへの関心も高まっており、生涯学習が果たす役割は、これまで以上に重要になっていると認識しております。生涯学習推進課におきましても、生涯学習講座の開講に当たり、近隣市町の実施状況や社会のニーズなどを把握しながら、より一層充実した講座を提供できるよう努めてまいります。<br>本日は、今後みよし市としてどのような講座を開催していくことが望ましいか、また、市民の皆さんが参加しやすく、魅力ある学びの機会となるためにはどのような工夫をしていったらいいか、皆様から忌憚のない御意見やアイデアを頂戴できればと考えております。よろしくお願いいたします。 |
| 事務局（松浦副主幹） | それではお手元の次第に基づき進めさせていただきたいと思います。<br>本日は今年度最初の会議となりますので、自己紹介をお願いします。次第を１枚めくっていただきますと、委員名簿を添付させていただいております。こちらの名簿順で自己紹介をお願いいたします。では、篠田委員からお願いします。 |

| | |
|---|---|
| 篠田委員 | 今年度から初めてこちらの会議に出席させていただきます、篠田と申します。所属しております学術情報地域連携センターは、研究資金の管理や申請、図書館の運営、地域連携活動など業務が多岐にわたっています。<br>私自身、２年前に名古屋キャンパスに転勤となりましたが、それまで２６年間は三好キャンパスで勤務していました。そのため、みよし市とはともいきスポーツクラブや防災学生ボランティアで大変お世話になりました。今回、地域連携を通じてみよし市との繋がりに貢献していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。 |
| 菊地委員 | 菊地と申します。今年度から、みよし市文化協会の副会長を務めております。<br>私は絵画部会に所属しておりますが、絵を描き始めたきっかけは、生涯学習講座の「日本画を始めよう」を受講したことでした。その後、油絵講座にも参加し、パソコンについても悠学カレッジで学びました。<br>また、「ブログを始めよう」という講座を受講したことをきっかけにブログを始め、今年３月までに約三千件の記事を掲載しました。<br>文化協会としても、生涯学習講座に大変関心を持っております。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。 |
| 佐藤委員 | いきいきクラブみよし連合会の女性副部長の佐藤澄子です。<br>今年から初めてこちらの会議に出席します。皆様のご意見やお考えをよくお聞きし、生涯学習の充実に向けて意見をお伝えできればと思っています。初めての参加で不慣れな点もございますが、少しでもお役に立てるように頑張ります。よろしくお願いいたします。 |
| 水野委員 | 一般社団法人愛知中央青年会議所の理事長の水野と申します。愛知中央青年会議所はこのみよし市、日進市、東郷町、長久手市の４つの地域の青年経済人で構成されております。<br>生涯学習がより一層充実することで、地域の皆様が生き生きと心豊かな生活を送られることを願っております。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。 |
| 武川委員 | 武川と申します。５年前に定年退職したことをきっかけに、こちらの講座を知り、受講を始めました。現在では、主に語学講座を受講しております。最近では英字新聞も読めるようになるなど、学習の成果を実感しています。<br>在職中は講座について十分に認識しておらず、当時は名古屋市内のカルチャーセンターに通っておりました。このような充実した講座が身近に開催されていることを、より多くの方に知っていただけるよう、今後さらに積極的に周知していただければと思っております。本日はどうぞよろしくお願いいたします。 |

| | |
|---|---|
| 山本委員 | 山本と申します。退職して時間にゆとりができたことをきっかけに、さまざまな講座を受講するようになりました。そのような中、このたび受講生代表としてお声がけいただき、大変ありがたく感じております。これも何かのご縁と思い、参加させていただきました。<br>様々な講座がありますが、私は自分自身の成長につながるような講座を楽しみにしております。よろしくお願いいたします。 |
| 事務局（松浦副主幹） | ありがとうございました。<br>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。課長につきましては、先ほどご挨拶を申し上げましたので、残りのメンバーの自己紹介をさせていただきます。<br>私は、生涯学習推進課副主幹の松浦と申します。今年４月に、生涯学習推進課に異動になりました。皆様から貴重なご意見をいただきながら、行政として何ができるかを考え、よりよい取組につなげてまいりたいと思います。皆様、本日はどうぞよろしくお願いいたします。 |
| 事務局（加藤主事） | 生涯学習推進課の加藤と申します。４月から生涯学習推進課に異動となり、生涯学習講座を担当しています。皆様からいただいた貴重なご意見を反映させながら、今後の生涯学習講座の運営に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。 |
| 事務局（松浦副主幹） | それでは、次第の３に移ります。資料の最後に添付してあります資料３「みよし悠学カレッジ推進会議に関する要綱」をご覧ください。<br>みよし悠学カレッジ推進会議に関する要綱第４条第１項に会議の運営に関する項目があります。「推進会議の参加者は、その互選により推進会議を進行する座長を定めることができる。」となっております。今から座長の選出を行いたいと思います。どなたかに座長をお願いするにあたり、御意見はございませんか。 |
| 菊地委員 | 事務局に一任ということでいかがでしょうか。 |
| 事務局（松浦副主幹） | 事務局一任という声をいただきましたので、僭越ながら事務局から案を出させていただきます。<br>座長には、大学等の代表であります篠田委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。 |
| 菊地委員・他委員 | 異議なし。（拍手） |
| 事務局（松浦副主幹） | ありがとうございます。御異議もないようですので、事務局案のとおり座長を篠田委員にお願いさせていただきます。<br>恐れ入りますが、正面の席へご移動をお願いします。 |

| | |
|---|---|
| | それでは、議事に入りたいと思います。議事の進行は、要綱に基づき座長にお願いすることとなりますので、篠田委員に議事進行をお願いいたします。 |
| 座長（篠田委員） | 改めまして、座長として議事の進行を務めさせていただきます。議事が円滑に進むよう皆様のご協力をお願いいたします。<br>本日の議題は、（１）令和７年度悠学カレッジ事業報告、（２）令和８年度悠学カレッジ事業の計画概要となっています。<br>はじめに、議題（１）令和７年度悠学カレッジ事業報告について、事務局から説明をお願いします。 |
| 事務局（加藤主事） | それでは、お手元の資料１をご覧ください。令和７年度悠学カレッジ事業報告として、生涯学習講座の実施状況について、説明させていただきます。<br>本市の講座開催については、生涯学習推進基本計画に基づき、多様化する住民ニーズや、社会情勢の変化に対応した生涯学習講座を、生活創造、国際理解、情報通信の各分野で、春夏、秋冬、新春の３期に分け、開催しています。なお、大学との連携公開講座につきましては、昨年度は、春夏講座として、２講座開催いたしました。資料の左側の表は、期ごとの講座数、受講者数をはじめとした、講座の実施状況となります。この表の上から４つ目の表に「全体」と書かれた表がございます。令和７年度における講座数は年間で１７０講座の開催となりました。また、申込者の数につきましても、令和６年度２，５２３人から令和７年度は２，６１６人となり９３人の増加、受講者の数は、令和６年度１，７４７人から令和７年度は１，８８５人となり１３８人の増加となりました。<br>次に、資料右側上段の年代別申込者数と書かれた表とグラフをご覧ください。６０歳代が２６．５％と最も多く、次いで５０歳代が２５．１％、７０歳代が１８．４％となっており、依然として高齢者の受講割合が高く、５０歳以上の年齢層が、全体の約７割を占めている状況となっています。<br>次に、その下の行政区・地区別申込者数の表をご覧ください。本市は２５の行政区があり、地域で区分するとおかよし、きたよし、なかよし、みなよしに分類されます。行政区ごとの申込人数は、表のとおりとなりますが、申し込みが多かった行政区は、三好丘の８．７％が最も多く、次いで三好丘緑７．９％、黒笹７．７％の順となっています。<br>また、一番下の表は、地区ごと及び市外の申込人数となります。おかよし地区が極めて高い４４％を占めており、サンライブのある、なかよし地区の２７％を大きく上回っている状況となっています。<br>資料１の説明は、以上です。よろしくお願いします。 |
| 座長（廣田委員） | ありがとうございます。ただいまの説明について、ご意見やご質問がございましたら、よろしくお願いいたします。 |

| | |
|---|---|
| 武川委員 | 講座の認知度が十分でないことが、勤労世代の参加率の低さにつながっているのではないかと思います。そのため、広報紙への掲載だけでなく、勤労世代にも情報が届くよう、さまざまな方法で積極的に周知・発信していただきたいです。<br>また、土日に勤労者向けの講座を開講すれば、仕事で忙しい勤労世代が講座に参加しやすいと考えます。 |
| 事務局（松浦副主幹） | ありがとうございます。今後は広報の仕方を検討していきます。<br>また、ご提案があったようなスケジュールで勤労世代向けに講座の計画を積極的に行いたいと思います。 |
| 座長（篠田委員） | 他にはご質問ございませんでしょうか。 |
| 水野委員 | ２０代や３０代の参加率が低いとのことですが、講座全体のうち、２０代や３０代を主な対象とした講座は、どの程度設けられているのでしょうか。 |
| 事務局（加藤主事） | 一部、小学生を対象とした講座もございますが、基本的には１５歳以上の方であれば、どなたでも受講していただけます。また、土日に開催する講座に加え、仕事をされている方にも参加していただきやすいよう、平日の午後７時から開講する講座も設けております。<br>一方で、先ほどご意見をいただいたとおり、広報・周知について課題を感じています。今後は、より多くの方に講座を知っていただけるよう、効果的な情報発信の方法を検討してまいりたいと考えております。 |
| 座長（篠田委員） | 何かご質問等はありますでしょうか。<br>では、続きまして議題（２）令和８年度悠学カレッジ事業の計画概要について、事務局から説明をお願いします。 |
| 事務局（加藤事務局） | それでは、お手元の資料２に基づき、令和８年度みよし悠学カレッジ事業の計画概要について説明をさせていただきます。<br>この事業は第３次みよし市生涯学習推進基本計画の基本理念「学びあい ふれあい 支えあい 人と人とがつながる 生涯学習」に基づき、講座開催に取り組んでいます。基本方針としては、次の６つの方針を掲げています。<br>市民のニーズに応じた講座を開催するにあたっては、引き続き公開、生活創造、国際理解、情報・通信の各分野で実施します。また、生涯学習になじみのない人でも気軽に参加できるよう入門から初級、中級、応用など学習経験に応じた講座内容を企画します。なお以前より御意見を頂戴しております、オンライン講座につきましては、受講ニーズや講座内容、新規講師の開拓も含めて近隣市町の状況も注視しながら引き続き検討してまいります。続いて、（３）（４）にありますように、勤労者に配慮した夜間講座、高齢者、障がい者を優先した講座、社会の変化に合わせた講座企画に取り組む |

| | |
|---|---|
| | とともに、ホームページや広報みよし、公式LINEなどを活用した情報発信に努めていきます。また、今年度も引き続き学生も受講可能な講座を設定しています。また、子育て中の人であっても講座に参加できる環境を整えるため、託児事業の充実に努めます。<br>続いて、２番の講座開催事業につきましては、本年度開講予定のものも含めて記載しています。市民の方々が身近な場所で気軽に参加していただけるよう、引き続きサンライブだけでなく、おかよし交流センターや令和７年１０月に開館したみなよし交流センターでも講座を開講していく予定です。また愛知教育大学との連携公開講座を今年度も実施し、好評をいただいております。春夏講座の内容については、抜粋ではありますが、（２）生活創造から（４）情報通信講座に記載のとおりです。なお、秋冬講座については、９月１日から６３講座開講しておりますが、まだ定員に空きのある講座については、引き続き追加募集を行っているところであります。<br>次に、３番の生涯学習サービス事業については、引き続き、調査研究、情報提供、支援の３事業を行ってまいります。調査研究では、受講終了後、すべての講座において、アンケートを実施し、その結果を新規講座等の企画運営に役立たせています。アンケート結果では、受講目的としては「技術、知識、教養を高める」「生活や趣味に生かす」という回答を多くいただいており、満足度においては、令和８年度春夏講座においては集計中ですので令和７年度新春講座について紹介しますが、全体の９９％の人から満足できた、大体満足できたとの回答をいただいております。情報提供では、関係各所への講座案内及び情報誌の発行、広報誌、ポームページ、公式LINE等を利用して、情報発信に努めています。<br>最後に、各拠点における生涯学習講座の状況についてです。おかよし交流センター、みなよし交流センターについては、受講生の利便性向上などからも大変重要であると考えていますので、講座数を増やしていき、受講環境の充実を図ります。サンライブにおける講座については、全体の講座規模を維持しながら見直しを行っていきます。<br>説明は、以上となります。よろしくお願いします。 |
| 座長（篠田委員） | ありがとうございました。ただいまの説明についてご意見、ご質問等ございましたら、よろしくお願いいたします。 |
| 武川委員 | 大学との連携講座について、どのような視点で企画をされていますか。 |
| 事務局（加藤主事） | 大学の先生方に講師を務めていただくことで、専門性が高く、質の高い講座の提供を目指しております。<br>生活創造、国際理解、情報・通信といった従来の分野にとどまらず、新たな学びや気づきが得られる講座やこれまで生涯学習講座にお申し込みいただいたことのない方にも「参加してみたい」と感じていただけるよう、学びの入り口を広げられるように検討を行っています。 |

| | |
|---|---|
| 座長（篠田委員） | 他にご質問はありますか。<br>では、私から質問させていただきます。令和８年度の講座はすでに決定していますか。 |
| 事務局（加藤主事） | 資料２に記載のとおり、講座数について目標値を定めております。ただし、受講者が一定数に満たず、やむを得ず開講を見送る場合もございます。そのため、確実な開講数ではなく、あくまで目標値として設定しております。 |
| 座長（篠田委員） | 承知しました。<br>では、他にご意見等はございませんか。 |
| 武川委員 | それでは、１点要望を申し上げてもよろしいでしょうか。<br>近年、さまざまな自然災害が発生しています。そこで、防災に関する知識や、災害が発生するメカニズムについて学べる講座を設けていただきたいです。<br>こうした講座を通して、災害を自分事として捉え、日頃から備えるきっかけとなり、みよし市全体の防災意識の向上にもつながるのではないかと考えております。 |
| 事務局（松浦副主幹） | 貴重なご意見をありがとうございます。検討させていただきます。 |
| 座長（篠田委員） | 他に何かございませんか。<br>本日の議題を終了させていただきたいと思います。御意見等をいただき、ありがとうございました。事務局へ進行をお返しします。 |
| 吉田課長 | 貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。<br>近年はリカレント教育が注目されていることから、若い世代や働く世代の方々にも広く受講していただけるよう、取り組んでまいりたいと考えております。<br>次回の会議は、来年２月に開催する予定です。時期が近づきましたら、委員の皆様のご都合を伺った上で、開催日時を決定したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。<br>また、次回の会議を待たずとも、ご意見やお気づきの点がございましたら、いつでも事務局までお寄せください。 |
| 事務局（松浦副主幹） | それでは、最後に礼の交換をお願いいたします。<br>一同御起立ください。一同礼。本日はありがとうございました。 |